

今年度 事業名	母親クラブ活動費補助事業	事業コード 753
来年度 事業名	母親クラブ活動費補助事業	

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	児童センターなどを拠点として活動している母親を主として組織されている母親クラブを支援し、児童が心身ともに健やかに育つよう、地域の児童福祉の向上を図る。				
	概要	地域の保護者の教養を高め、子どもが心身ともに健やかに育つように、会員同士が親睦を深めたり地域の児童福祉の向上を目的とした母親クラブの事業に対し、補助金を交付して支援する。				
	コロナ対応 の取組	(今年度)事業開始 4月→10月から予定、補助額 6万円→3万円×18クラブ (来年度)感染拡大防止対策、利用制限等により内容を変更して事業を実施する。				
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営		
			内	母親クラブが実施する地域の児童福祉の向上を目的とした事業に対して、補助金を交付する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
補助母親クラブ数	団体	目標値				18	18
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
母親クラブの延べ実施事業数	数	目標値				65	100
		実績値					
計算 根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
補助母親クラブ数	団体	目標値	18	18	18		
		実績値	18	18	18		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
母親クラブの延べ実施事業数	数	目標値	170	170	150		
		実績値	114	121	98		
計算 根拠		達成率	67.1	71.2	65.3		
		実数値					

ランク C C C

事業要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	子どもの数が減少しており、それに伴い母親クラブの活動数の減少に影響がでていると思われる。
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,080	1,080	1,080	540
決算額	1,080	1,080	1,080	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	3	2	9	601	母親クラブ活動費補助金	1,080	540
2							
3							
4							
5以降							
						合計	540

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
効率性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	母親クラブが実施する地域の児童福祉の向上に向けた事業に対し、市単独補助金を交付する。 子どもの人数が減少しているため、母親クラブの活動回数が少なくなっているのが現状である。
前年度の実績	令和元年度の母親クラブ数は18団体、延べ実施事業数は目標150回に対して98回だった。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 母親クラブの活動数が減少しているが、会員同士の親睦を深め、地域住民が気軽に参加しやすい魅力ある事業を企画するとともに、広く参加を呼びかける。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	(縮小)母親クラブ活動費補助金
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	出会い交流サポート事業	事業コード	1176
来年度事業名	出会い交流サポート事業		

総合戦略体系	311	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出会い交流等のサポート
--------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN(計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	未婚の男女が交流できる場を提供することにより、晩婚化の進行を抑制し、未婚率の低減を図る。					
	概要	平成24年度から提案型市民主役事業として実施しているもので、未婚の男女が交流できるイベント等の開催を公募により、柔軟なノウハウを持つ市内の団体に委託することにより、多くの未婚の男女が参加してもらえる出会い交流の場を提供する。また、平成27年度から県外の若者たちに新たな出会いとなる場とモノづくりを通して結婚を望む人との支援を行っている。また、婦人福祉協議会に委託し、結婚相談業務を行っている。					
	コロナ対応の取組	(今年度)事業を実施しない。(来年度)オンラインでイベントを開催するなど、3密を避けたイベントを実施する。					
法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(全部)			
			内容	未婚の男女が交流できるイベント等の開催を、提案型市民主役事業として市内の団体に委託する。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
イベント等の開催回数	回	目標値				4	4
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
イベント等の延べ参加者数	人	目標値				120	100
		実績値					
計算根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
イベント等の開催回数	回	目標値	4	4	4		
		実績値	4	9	6		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
イベント等の延べ参加者数	人	目標値	100	120	120		
		実績値	141	126	76		
計算根拠		達成率	141	105	63.3		
		実数値					

ランク A A C

事業要員	正規職員	0.05
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、C の理由	新型コロナウイルスの影響により、規模を縮小してイベントを実施したため。
-------------	-------------------------------------

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,130	1,100	1,100	200
決算額	1,130	1,100	1,100	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	202	出会い交流サポート事業費	1,100	200	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	200

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 4 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持	取組内容 未婚の男女が交流できるイベント等の開催を、提案型市民役事業として、市内の民間、NPO等団体から公募を行い委託する。今後は成婚率が上がるような事業の実施を依頼したい。 結婚を希望する人に対して、結婚相談員が結婚に関する情報提供、相談、紹介業務等を婦人福祉協議会に委託する。
前年度の実績	未婚の男女が交流できるイベント等の開催については、提案型市民役事業により(一社)PARKに委託し、ものづくり合コンなどのイベントを6回開催し、延べ参加者数は76人であった。今年に入ってからは新型コロナウイルスの影響を受け、規模を縮小してイベントを実施するなどしたため、参加者数が増えなかった。	
前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	オンラインでイベントを開催するなど、ITを活用し、3密を避けながらも未婚の男女が交流できるイベントを実施しなければならない。	
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	未婚の男女が交流できるイベント等の開催については、内容を縮小しイベント形態はオンラインで開催するなどとする。 結婚を希望する人に対して、結婚相談員が結婚に関する情報提供、相談、紹介業務等を婦人福祉協議会に委託する。 県のマッチングシステムとの連携を図る(紹介、情報など) (新規)ふくい結婚応援協議会が主催する「ふくい婚活サポートセンターマッチングシステム」の導入(R2.11月から実施)	
今年度	方向性⇒ 内容縮小	

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	可能	可能	可能	不可能	可能
実施状況	実施	実施	未実施	実施	実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	(中止) 出会い交流サポート事業
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
来年度 事業名	出会い交流サポート事業
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	母子家庭等児童生徒激励事業	事業コード 1196
来年度 事業名	母子家庭等児童生徒激励事業	

総合戦略 体系	312	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ひとり親家庭の子どもが小・中学校に入学および中学校を卒業するときに、祝う会を開催し励ますことで、心も体も健やかな子どもを育む。				
	概要	ひとり親家庭の子どもの小・中学校入学、中学校卒業を祝う会を開催し、祝い品を贈呈する。				
	コロナ対応 の取組	(今年度)「ひとり親家庭の子どもの小・中学校入学および中学卒業を祝う会」については中止予定。また、祝い品については、昨年同様100%贈呈を目指す。(来年度)「ひとり親家庭の子どもの小・中学校入学および中学卒業を祝う会」の開催有無については、今後の状況を見て判断する。				
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営		
			内	ひとり親家庭の子どもの小、中学校入学、中学校卒業を祝う会を開催し、祝い品(商品券)を贈呈する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
お祝いする回数	回	目標値				1	1
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
祝品の贈呈率	%	目標値				100	100
		実績値					
計算 根拠	贈呈者数/贈呈該当者数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
お祝いする回数	回	目標値	1	1	1		
		実績値	1	1	1		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
祝品の贈呈率	%	目標値	100	100	100		
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	贈呈者数/贈呈該当者数	達成率	100	100	100		
		実数値	203/203	170/170	170/170		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.03
	臨時・嘱託	0.02
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	2,030	1,330	1,540	1,540
決算額	2,030	1,190	1,190	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	2	203	母子家庭等児童生徒激励費	1,540	1,540	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,540

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 10 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
	取組内容	ひとり親家庭の子どもの小・中学校入学、中学校卒業を祝う会を開催し、祝い品(7,000円の商品券)を贈呈する。
来年度へ向けて	前年度の実績	令和元年度 祝う会1回開催、祝い品は該当者170名に対し、商品券7,000円を贈呈した。
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	新型コロナウイルスの影響により、令和2年度の「ひとり親家庭の子どもの小・中学校入学および中学卒業を祝う会」については、コロナ禍が続いているため中止予定。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点		特になし
方向性⇒		維持

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	福祉手当支給事業	事業コード 1212
来年度 事業名	福祉手当支給事業	

総合戦略 体系	312	若くて元気のままの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	経済的に困っているひとり親家庭等の保護者に手当を支給することにより、経済的自立と生活意欲の向上を図る。				
	概要	ひとり親家庭等で生活の状態が困窮していると認められる世帯に対し、その世帯で児童(18歳到達年度末)を養育する人に手当てを支給する。(所得制限有り)(児童一人につき月額5,000円、世帯の限度額は、月額20,000円)				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営		
			内容	ひとり親家庭等で生活が困窮していると認められる世帯に対し、手当てを支給する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
制度の周知活動	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支給率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	支給決定者数/支給要件適合者申請者数×100	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
制度の周知活動	回	目標値	3	3	3	3	3
		実績値	3	3	3		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支給率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	支給決定者数/支給要件適合者申請者数×100	達成率	100	100	100		
		実数値	30/30	11/11	14/14		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	2,000	1,800	1,000	1,000
決算額	1,000	785	610	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	2	302	福祉手当費	1,000	1,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
取組内容	ひとり親家庭等で生活の状態が困難していると認められる世帯に対し、その世帯で児童(18歳到達年度末)を養育する人に手当を支給する。(所得制限有り) (児童一人につき月額5,000円、世帯の限度額は、月額20,000円)	

前年度の実績	令和元年度において、福祉手当支給事業周知活動は3回実施した。最近の傾向としては、景気反映で減少している。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 市のホームページや広報紙で、福祉手当支給事業についてPRしたが、必要としている方に伝わりやすい紙面づくりを心掛ける。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点	特になし
方向性⇒	維持

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	鯖江市母子寡婦福祉連合会運営補助事業	事業コード 1213
来年度 事業名	鯖江市母子寡婦福祉連合会運営補助事業	

総合戦略 体系	312	若くて元気のマチの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市母子寡婦福祉連合会の活動を支援し、会員である母子家庭の自立向上を図る。				
	概要	鯖江市母子寡婦福祉連合会の運営費および事業費の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	(今年度)感染拡大防止対策を徹底した上で、研修会を開催する。事業開始4月→10月から予定(補助額73万円→36万5千円)、参加者は募集せず、会員のみ対象とする。(来年度)会員限定とするなどの感染拡大防止対策を徹底した上で「ひとり親家庭ふれあいのつどい」を開催する。研修会は感染防止対策を徹底し実施する。開催数→減少見込み				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内容	鯖江市母子寡婦福祉連合会の活動の運営費に補助を行う。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会開催数	回	目標値				4	4
		実績値					
計算 根拠	研修会開催数/目標値	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会開催数	回	目標値	7	7	7		
		実績値	7	7	7		
計算 根拠	研修会開催数/目標値	達成率	100	100	100		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.03
	臨時・嘱託	0.02
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	585	585	730	730
決算額	585	585	730	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	3	2	2	601	母子福祉団体等補助金	775	730
2							
3							
4							
5以降							
						合計	730

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 **9 / 16**

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
効率性 今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 **7 / 20**

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
	取組内容	鯖江市母子寡婦福祉連合会の運営費の一部を補助する。
来年度へ向けて	前年度の実績	令和元年度の研修会開催数は、目標7回に対して7回実施した。 ひとり親家庭ふれあいのつどい参加者 R1参加者25名
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	令和2年度については新型コロナウイルスの影響に伴い、10月から本格的に活動を開始する予定である。 ひとり親家庭ふれあいのつどいは、会員以外にも参加を呼び掛けるなど広く周知していたが、新型コロナの影響のため、令和2年は会員限定で実施する予定。母子寡婦福祉連合会は、母子寡婦の自立促進につながる魅力ある活動を目指しており、特に日帰り研修は、対象者同士が交流する絶好の機会である。引続き感染拡大防止対策を徹底した上で事業を継続することが重要。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点		特になし
方向性⇒		維持

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	すみずみサポート事業	事業コード 1226
来年度 事業名	すみずみサポート事業	

総合戦略 体系	312	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	小学校就学前および小学校3年生までの児童を対象に一時保育、子育て家庭における生活支援(家事代行サービス)を通して、子育て家庭の経済的・精神的負担の軽減を図る。				
	概要	就職活動、疾病、事故、冠婚葬祭、学校等の公的行事への参加など、社会的にやむを得ない事由により、家庭で一時的に保育を行うことができない場合の子育て家庭の支援として、一時保育、家事代行サービスを民間事業者等に委託する。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(全部)		
			内容	一時保育、家事代行サービスを民間事業者等に委託し、子育て家庭の支援を行う。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
制度の周知活動	回	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	利用者数/利用申込者数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
制度の周知活動	回	目標値	3	3	3	3	3
		実績値	2	3	3		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	利用者数/利用申込者数	達成率	100	100	100		
		実数値	5406/5406	5371/5371	4808/4808		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.2
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	14,400	14,000	11,500	11,800
決算額	13,838	10,894	10,997	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	303	すみずみサポート事業費	11,800	11,800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	11,800

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	すみずみ子育てサポート事業費補助金	5,900
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		5,900

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	一時預かり、家事代行サービスを民間事業者等に委託し、子育て家庭の支援を行う。(ホームページ、子育て支援ハンドブックやチラシで周知) 今後は、委託業者を増やし、より利用しやすい体制づくりに努める。
前年度の実績	一時預かり、家事代行サービスを民間事業者等に委託し、子育て家庭の支援を行った。また、ホームページ、子育て支援ハンドブックやチラシに掲載し、周知を行った。R1年度からは、新しく「託児所くすみ」と委託契約し、夜間や土・日・祝日の一時預かりについての支援にも対応できるようになった。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 委託業者を増やし、より利用しやすい体制づくりに努める。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 すみずみ子育てサポート事業の多胎育児サポート事業(R3~)を周知し、子育て家庭および妊婦家庭の経済的、精神的負担を軽減する。
	方向性⇒ 維持

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	長期休暇中の児童クラブ事業	事業コード 1323
来年度 事業名	長期休暇中の児童クラブ事業	

総合戦略 体系	313	若くて元気のマチの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	保護者の勤務等により、日中、児童だけになる家庭の小学校の児童を対象に、長期休暇中に学童保育を行うことで児童が安心、安全に過ごせる場所を提供し、心身ともに健やかな子どもを育む。					
	概要	長期休暇(夏期、冬期、春期)中、日中児童だけになる家庭の小学生までの児童を対象に、児童が安心、安全に過ごせる場として学童保育を実施する。					
	コロナ対応 の取組	特になし					
	法令 根拠	児童福祉法	実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	児童館等において、夏期休暇中の学童保育を実施している。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
実施箇所数	箇所	目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
夏期休暇中の学童保育受入率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	受入者数/利用申込者数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
実施箇所数	箇所	目標値	12	12	12	12	12
		実績値	13	13	12		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
夏期休暇中の学童保育受入率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	受入者数/利用申込者数	達成率	100	100	100		
		実数値	467/467	510/510	602/602		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.1
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	4,747	4,678	4,917	6,845
決算額	4,747	4,476	4,917	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(県)事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	203	児童クラブ事業費	121,640	6,845	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	6,845

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国県支出金)	4,563
2		
3		
4		
5以降		
合計		4,563

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> 1	<input checked="" type="radio"/> 2
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> 1	<input checked="" type="radio"/> 2
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input checked="" type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2

②事務改善 評価点数の合計 10 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持
取組内容	長期休暇中の児童クラブの登録人数が多い地区では、新たに児童センターを開設し、受け入れ人数を増やしていきたい。
前年度の実績	令和元年度の夏季学童保育については、申込者602名全員を12か所で受入れし、児童が安心、安全に過ごせる場所を提供することができた。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 コロナ禍が続く中、児童センターの設備や職員の健康状態に留意し、人の密を避けるための人数制限や遊びのルールを工夫するなど、感染防止対策を十分にとり実施する。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ 維持

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度事業名	子育てマスター地域活動推進事業	事業コード	1357
来年度事業名	子育てマスター地域活動推進事業		

総合戦略体系	313	若くて元気なまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
--------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN(計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	2005	終了年度	9999
	目的	子育てに関する悩みや不安を抱えている子育て中の保護者と県が認定登録した子育てマスターと相談できる場を提供することで、子育て支援の充実を図る。					
	概要	子育てマスターを活用した相談事業を実施する。					
	コロナ対応の取組	(今年度)子育て支援センター事業、ハーフパースデー事業、地区ネットワーク事業などマスターと連携し開催。4~8月まで中止。9月より実施予定。					
法令根拠		実施形態	現在	市直営			
			内容	子育てマスターを活用した相談事業を実施する。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
延べ活動回数	回	目標値				84	100
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援率	%	目標値				100	100
		実績値					
計算根拠	活動回数/実施要請回数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
延べ活動回数	回	目標値	108	84	84		
		実績値	81	82	66		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援率	%	目標値	100	100	100		
		実績値	100	100	100		
計算根拠	活動回数/実施要請回数	達成率	100	100	100		
		実数値	81/81	82/82	66/66		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.06
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	720	560	560	560
決算額	583	549	382	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(県)事業
	経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	204	子育てマスター地域活動推進事業費	560	560	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	560

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	子育てマスター地域活動推進事業費補助金	280
2		
3		
4		
5以降		
合計		280

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	維持
	取組内容	7小学校区で子育て支援の一環として、子育てマスターを活用した相談の場を公民館等で提供することで、子育て支援の充実を図る。
来年度へ向けて	前年度の実績	令和元年度 子育てマスターを活用した相談を66回実施した。子育て支援センター事業7回152名、公民館167回1,212名、イベント託児1回4名 (合計1,368名の保護者参加。)
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	マスター活動者が少ない状況の中で、事業拡大、相談支援拡大が不十分、緊急時に柔軟に対応できない。コロナ禍が続く中、相談の場を確保することは困難な状況ではあるが、子育ての不安や悩みを抱える保護者の相談に応じる場は必要だと考える。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点	子育て支援センターにしろのなかよしの一むにて、子育てマスターによる子育て相談会を実施(日時指定)「マスターとお話しよう」と銘打つ。また、マスター登録を促し、マスターの増員を図り、より多くの子育て家庭を支援する。マスター事業と連携した子育て相談専門員の増員を図る。
	方向性⇒	維持

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民主役事業にかかる額(単位千円):
来年 事業名	
度	市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	地域子育て支援センター事業	事業コード 1360
来年度 事業名	子ども家庭総合支援拠点事業	

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	1998	終了年度	9999
	目的	子育て家庭を対象に、親子の交流促進や子育て講座、育児相談などを設けることで、子育ての孤立感・負担感の解消を図る。また、地域全体での子育てを支援する基盤の形成を図る。					
	概要	<p>R3～子ども家庭総合支援拠点事業</p> <p>専門的な知識を有する職員が18歳までの児童とその家庭および妊産婦を対象に、子育てに対する不安や悩み、虐待以外の家庭内の問題に対して、電話や来所面接、訪問支援など継続的な業務を実施する。</p> <p>・子育て支援の拠点として各子育て支援関係機関と連携をとり、子育て家庭の多様なニーズに対応した支援事業を行う。また、子育て家庭を対象に子育ての悩みや問題について情報交換や学習機会の提供および子育てグループの支援活動の企画、指導や地域の保育資源の情報提供を行う。また、地域子育て支援ネットワークとの連携を強化し地域での支援体制を強化していく。</p>					
	コロナ対応 の取組	(今年度)4.5月電話相談のみ実施、6.7月時間制限人数制限で予約制にて受け入れ(1時間15分ずつ2組)、8月1～6日時間制限人数制限予約制にて受け入れ(午前・午後5組ずつ)、8月6日より閉館(来年度)コロナ影響なしの場合、祝日・旧盆・年末年始を除く月～土曜日(午前中)開所。					
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営			
			内容	子育て支援センターとして遊び場の提供、講座や相談事業を実施する。地域の子育て支援の拠点として、子育て家庭への情報発信、地域でのネットワークを生かし、各地区の子			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
なかよし一む開所日数	回	目標値				250	270
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
センター利用対象者の1事業当たり利用数	人数	目標値				28	28
		実績値					
計算 根拠	延利用者数/事業回数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
なかよし一む開所日数	回	目標値	270	250	250		
		実績値	252	245	223		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
センター利用対象者の1事業当たり利用数	人数	目標値	23	23	23		
		実績値	27.4	30.8	24.2		
計算 根拠	延利用者数/事業回数	達成率	119.1	133.9	105.2		
		実数値	27435/1003	30478/991	24850/1025		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	2
	臨時・嘱託	1.5
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	16,002	15,818	16,689	19,249
決算額	14,773	15,093	16,115	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	3	2	9	201	地域子育て支援センター事業費	19,519	19,249
2							
3							
4							
5以降							
						合計	19,249

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国庫支出金)	9,394
2	母子保健衛生費補助金	16
3		
4		
5以降		
合計		9,410

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **12 / 16**

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う人員削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **16 / 20**

ACTION

今年度 方向性⇒ **維持**

取組内容
子育ての中核施設として、親子の交流をはじめ子育て講座などの学習機会の提供や市内の子育て情報を子育てハンドブックや携帯端末のアプリを使って情報発信を継続していく。また、各地区の地区で育む子育て支援ネットワーク委員会の事務局、保育所、健康づくり課、COSAPOや療育関係機関などとの連携強化に努め、子育てに優しい街づくりを推進する。

前年度の実績
なかよしルーム開所日数は目標値250回に対し223日、利用者数24.2人だった。

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
少子化・低年齢入所の増加により利用者の減少がみられる。土曜日の開所を求める声がある。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
子ども家庭総合支援拠点として、対象を18歳まで拡大し「アイアイ親子サポートセンター」「子育て支援センター」「子育て支援課」が連携して、子育て講座や相談業務を進め、支援が必要な人を取り残さないスムーズな体制を作る。また、子育て家庭を対象に屋内遊戯室の遊具を充実させ、天候を問わず親子で安心して遊べる場と交流の場を提供することにより、子育てに優しい街づくりを目指す。引続きフェイスブックや広報紙を通して、子育て支援情報を広く発信する。

今年度 方向性⇒ **廃止・休止**

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	可能	可能	不可能	可能
実施状況	未実施	実施	未実施	実施	未実施

今年 事業名 (縮小)子育てサポーター養成講座

市民役事業にかかる額(単位千円): **165**

来年度 事業名

市民役事業にかかる額(単位千円):

取組可能な事業の詳細⇒

今年度 事業名	児童クラブ事業	事業コード 1429
来年度 事業名	児童クラブ事業	

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	放課後に昼間保護者がいない児童の健全育成を図る。					
	概要	民間保育園、施設等で放課後児童クラブの実施を委託し、事業費の補助を行う。					
	コロナ対応 の取組	(今年度)夏季学童保育の実施施設の状況に応じて、自由来館の利用を制限した。(曜日ごとに利用学年を制限する)(来年度)自由来館は、長期学童保育を実施する児童センターは「土曜日のみ」受け入れる。長期学童保育を実施しない児童センターは、「月から土曜日」受け入れる。					
法令 根拠	児童福祉法	実施 形態	現在	民間等委託(全部)			
			内容	民間保育園、施設等において放課後児童クラブの実施を委託し、事業費の補助を行う。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
児童クラブ実施クラブ数	箇所	目標値				20	20
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
児童クラブ児童受入率	%	目標値				100	100
		実績値					
計算 根拠	受入者数/利用申込者数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
児童クラブ実施クラブ数	箇所	目標値	14	15	19		
		実績値	14	16	19		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
児童クラブ児童受入率	%	目標値	100	100	100		
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	受入者数/利用申込者数	達成率	100	100	100		
		実数値	500/500	587/587	599/599		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.25
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	73,788	86,941	112,485	107,797
決算額	73,788	86,396	112,485	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(県)事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	203	児童クラブ事業費	121,640	107,797	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	107,797

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国県支出金)	66,641
2		
3		
4		
5以降		
合計		66,641

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> いいえ	<input checked="" type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	内容拡大
	取組内容	不足している放課後児童クラブについて、1か所委託事業所を増やし(鯖江きらめキッズ)、児童の放課後の居場所づくりに努める。
来年度へ向けて	前年度の実績	令和元年度の児童クラブ実施については、目標値19か所に対し19か所実施した。
	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題	学校休業中の子どもたちへの対応に関し、学校との調整が円滑に進まない部分もあった。引き続き、感染拡大を防止するために、再開の判断については慎重に対応する必要がある。また、館内消毒や換気等については、定期的実施する。
実績と課題を踏まえた来年度の変更点		特になし
方向性⇒		維持

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	
来年 事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	鯖江市婦人福祉協議会運営補助事業	事業コード 1899
来年度 事業名	鯖江市婦人福祉協議会運営補助事業	

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	1969	終了年度	9999
	目的	鯖江市婦人福祉協議会の活動を支援し、婦人福祉の向上を図る。				
	概要	鯖江市婦人福祉協議会の運営費の一部を補助する。				
	コロナ対応 の取組	マスクの着用、検温、健康チェックを行う。				
法令 根拠		実施 形態	現在	補助金等交付		
			内容	鯖江市婦人福祉協議会の運営費の一部を補助する。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会の実施回数	回	目標値					
		実績値					
計算 根拠	研修会開催回数/目標値	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
研修会の実施回数	回	目標値	10	10	10	5	8
		実績値	9	10	8		
計算 根拠	研修会開催回数/目標値	達成率	90	100	80		
		実数値					

ランク	B	A	B
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	0.02
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	研修会を定期的で開催し、事業内容を検討することが必要だった。
-------------------	--------------------------------

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	45	45	45	45
決算額	45	45	45	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	2	601	母子福祉団体等補助金	775	45	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	45

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 11 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ● ある ○ ない	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	鯖江市婦人福祉協議会の運営費の一部を補助することで、婦人福祉の向上を図る。
前年度の実績	令和元年度 研修会開催数は目標10回に対して8回実施した。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 母子寡婦の自立促進に向けた研修会等を開催し組織発展につなげた。新型コロナの影響により、経済的基盤が弱く、厳しい状況にあるひとり親家庭等の支援につながるよう、事業を継続することが重要。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	<input type="text" value="市民主役事業にかかる額(単位千円):"/>
来年度 事業名	<input type="text" value="市民主役事業にかかる額(単位千円):"/>

今年度事業名	地域ファミリーサービス活動費補助金	事業コード 1941
来年度事業名	地域ファミリーサービス活動費補助金	

総合戦略体系	142	魅力ある雇用の創出	女性が輝くまちの創造	女性の活躍支援
--------	-----	-----------	------------	---------

PLAN(計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	地域における日常的な助け合いと連帯を強めるための活動を推進する。				
	概要	女性の社会参加支援として、会員相互援助により家事代行、老病者付き添い、子守などに取り組んでいる活動運営に対し事業補助を行う。				
	コロナ対応の取組	(今年度)感染拡大防止対策を徹底した上で事業を実施する。(来年度)3密を避け、徹底した感染防止対策を行いながら子育て家庭の生活支援等を行う。				
法令根拠		実施形態	現在	補助金等交付		
			内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
理事会	回	目標値				5	2
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援率	%	目標値				100	100
		実績値					
計算根拠	支援実績数/支援依頼数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
理事会	回	目標値	5	5	5		
		実績値	6	5	4		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
支援率	%	目標値	100	100	100		
		実績値	100	100	100		
計算根拠	支援実績数/支援依頼数	達成率	100	100	100		
		実数値	4228/4228	4819/4819	4536/4536		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	24

ランク B、Cの理由	
---------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	100	100	100	100
決算額	100	100	100	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	1	602	児童福祉団体等補助金	100	100	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	100

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計
		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う
人員削減させる余地はないか。
効率性 ある ない

今以上に、財源(補助金等、受益者負担などを
確保する余地はないか。
有効性 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。
有効性 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 10 / 20

ACTION

今年度 方向性⇒ **事務改善**

取組内容
女性の社会参加支援として、会員相互援助により家事代行、子育てに関する事業に取り組む活動運営に対し事業補助を行うことで、市のSDGs推進の中軸となる「女性が輝くまちさばえ」の実現に向けた一助とする。
活動内容を鑑み、令和2年度から子育て支援課に所管換え。

前年度の実績
令和元年度の一時預かりや家事手伝いなどの支援依頼に対して、4,536件のサービスを提供した。

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題
新型コロナウイルス感染予防対策を十分にとり、支援を必要としている人に対してサービスを提供する。女性の社会参加支援として、会員相互援助により家事代行等に取組む活動に対し事業補助を行うことは重要と考える。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点
特になし

方向性⇒ **維持**

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名
市民主役事業にかかる額(単位千円):

来年度 事業名
市民主役事業にかかる額(単位千円):

今年度事業名	地域で育む子育て支援ネットワーク事業	事業コード	2107
来年度事業名	地域で育む子育て支援ネットワーク事業		

総合戦略体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
--------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN(計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	地域の子育て支援関係団体および関係機関が公民館単位ごとに「地区子育て支援ネットワーク委員会」を設置することにより、地域の実情に合わせた地区ぐるみの子育て支援のあり方を協議し、関係団体、関係機関で実施している事業を調整し、子育てしやすい環境づくりのため連携し協力し合い事業を展開する。					
	概要	地区ごとに「地区子育てネットワーク委員会」を設置し、地域における子育て支援ネットワークを構築していくために、子育て支援ネットワークが実施する子育て支援事業に係る費用の一部を委託する。					
	コロナ対応の取組	(今年度)事業開始 4月→9月(4~8月までコロナ感染防止のため未開催)、補助額 200千円→100千円×10地区、感染拡大防止対策(感染マニュアル)を徹底し事業を実施する。(来年度)3密を避け、徹底した感染防止対策を行い事業を開催するほか、ホームページや広報紙による情報発信をする。					
法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(一部)			
			内容	地区子育て支援ネットワーク事業に係る費用の一部を委託する。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
地区ネットワーク委員会設置個所数	地区	目標値				10	10
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ネットワーク委員会延開催数	回	目標値				100	150
		実績値					
計算根拠	ネットワーク委員会延開催数/目標値		達成率				
			実数値				

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
地区ネットワーク委員会設置個所数	地区	目標値	10	10	10		
		実績値	10	10	10		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ネットワーク委員会延開催数	回	目標値	100	100	200		
		実績値	160	209	194		
計算根拠	ネットワーク委員会延開催数/目標値		達成率	160	209	194	
			実数値				

ランク A A A

事業要員	正規職員	2.5
	臨時・嘱託	1.75
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	2,000	2,000	2,000	1,000
決算額	2,000	2,000	2,000	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	205	地域で育む子育て支援ネットワーク事業費	2,000	1,000	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,000

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 12 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 10 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	安心して子供を生み育てる地域社会をつくるため、各地区10ヶ所にある地域で育む子育て支援ネットワーク委員会に対し、事業の委託を行う。委託を行うことで、子育てに関するスキルアップを図り、COSAPOとの相互連携強化、保健師、保育士を交えた活動を推進する。
前年度の実績	健康づくり課委託事業「地区ですくすく育児相談」の実施により、保健師相談会を子育て家庭にとって身近な場所にて開催し、事業の拡大がみられた。設置個所10か所、開催数194回。平成30年度 親子事業参加者数 5,474名 令和元年度 親子事業参加者数 4,481名
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 人数減は、少子化・低年齢からの保育園入所者数の増加も考えられる。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分にとり事業を実施するとともに、ホームページやフェイスブック等による情報発信に努める。コロナ禍が続く中、各地区の特徴ある子育て支援活動を企画し、地区単位でのきめ細かい事業を目指すことが重要。 実績と課題を踏まえた来年度の変更点 ホームページ、フェイスブック、広報紙による情報発信に努める。
方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	(縮小)地域で育む子育て支援ネットワーク事業
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度 事業名	養育医療給付事業	事業コード 3106
来年度 事業名	養育医療給付事業	

総合戦略 体系	312	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	出産・子育ての負担軽減
------------	-----	-------------	---------------------	-------------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課	開始年度	2013	終了年度	9999
	目的	一般の新生児に比べて疾病にかかりやすい未熟児に対し、生後すみやかに適切な処置を講じることで安心して治療が受けられ、児の健康保持・増進を目的としている。				
	概要	養育医療とは、養育のために入院を必要とする未熟児に対し、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付または医療に要する費用を支給する制度。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
法令 根拠	母子保健法	実施 形態	現在	市直営		
			内容	低体重児の届出受理、未熟児の訪問指導、養育医療の給付		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
養育医療対象者に給付を行う。	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	給付者/申請者	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
養育医療対象者に給付を行う。	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	給付者/申請者	達成率	100	100	100		
		実数値	15/15	29/29	22/22		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	0.5
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	4,503	9,003	4,503	5,400
決算額	2,262	7,473	4,345	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(国)事業
	経費区分	扶助費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	11	301	養育医療給付事業費	5,404	5,400	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	5,400

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	養育医療給付事業費負担金(国県支出金)	3,240
2	養育医療給付事業費負担金(分担金)	1,080
3		
4		
5以降		
合計		4,320

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/> 5

①必要性 評価点数の合計 16 / 16

②事務改善 評価項目

効 率 性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有 効 性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持	取組内容 養育のために入院を必要とする未熟児に対し、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付または医療に要する費用を支給する。
前年度の実績	養育のために入院を必要とする未熟児22名に対し、医療に要する費用を支給した。	
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 養育のために入院を必要とする未熟児に対し、引き続き医療に要する費用を支給する。養育のために入院を必要とする未熟児に対し、引き続き速やかな対応が必要となる。	
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 特になし	
	方向性⇒ 維持	

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度事業名	ハーフバースデイ事業	事業コード 3344
来年度事業名	ハーフバースデイ事業	

総合戦略体系	313	若くて元気のマチの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
--------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN(計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	2016	終了年度	9999
	目的	・生後6か月の幼児と母親をハーフバースデイ事業に招待し、同じ月齢の子どもを持つ子育て家庭同士の交流を通し情報交換することで育児不安の解消を図る。					
	概要	・地域で育む子育て支援ネットワーク委員会(各地区の民生委員・子育て推進委員・愛育会等で構成)と協働でハーフバースデイ事業を実施する。 ・ハーフバースデイ事業は、育児に関してベテランの同委員会のメンバーが、各地区の実情に合わせて趣向を凝らした催しをとし、子育てのノウハウを育児世代に伝えていく。 ・親子の観察等を通じて、育児訪問事業へ繋げる。					
	コロナ対応の取組	(今年度)4~6月までコロナ感染防止のため未開催、対象者に絵本および子育て情報を郵送。7月より人数制限をし、児童センターにて支援センター単独で事業を開催。8月は中止、9月より新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分にとり、地区ネットワーク委員会と協賛し開催予定。(来年度)コロナ禍の影響により子育て支援が制限されないよう、会場分散や人数制限のほか、職員や児童の健康観察など感染拡大防止を徹底し安心して事業に参加できる体制をとる。					
法令根拠		実施形態	現在	市直営			
			内容	・同じ月齢(生後6か月)の子どもを持つ子育て家庭同士の交流を通し情報交換することで育児不安の解消を図る。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ハーフバースデイ参加率	%	目標値				92	92
		実績値					
計算根拠	参加者数/該当者数	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ハーフバースデイ参加率	%	目標値	85	90	92		
		実績値	93	96	94		
計算根拠	参加者数/該当者数	達成率	109.4	106.7	102.1		
		実数値	499/537	592/615	472/504		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	0.5
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	1,650	950	783	757
決算額	784	686	711	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	単独事業
	経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	201	地域子育て支援センター事業費	19,519	757	
2								
3								
4								
5以降								
合計							757	

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	生後6ヶ月の赤ちゃんとその保護者に対して、鯖江市内10地区で実施している子育て支援ネットワーク委員会主催のハーフパースティ事業への参加を促し、同じ月齢の子どもを持つ子育て家庭同士の交流・情報交換することで育児不安の解消を図る。
前年度の実績	94%の参加率ハーフパースティ対象者における気がかり家庭に関しては、ケース会議を通して各関係機関と連携しフォロー。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 6%の家庭が未確認。全数フォローできない状況。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 関係機関と情報を共有し育児訪問事業につなげるほか、各委員会とも情報を共有し、各地区での事業参加の声掛けをしながら子育て状況を確認し地域での支援を深める。
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>
来年度 事業名	<input type="text" value="市民役事業にかかる額(単位千円):"/>

今年度 事業名	育児訪問事業	事業コード 3345
来年度 事業名	育児訪問事業	

総合戦略 体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	2016	終了年度	9999
	目的	アウトリーチ型子育て支援の強化を図ることにより、地域社会から孤立する家庭の解消を図るとともに乳児虐待の早期発見予防を目的とする。(対象月齢6か月)					
	概要	・訪問する対象となる家庭の早期発見に、各地区の子育て支援ネットワーク委員会が開催するハーフバースデー事業を活用し、参加した親子の様子を観察する。 ・ハーフバースデーに連続2回を出席しない親子に対し、ケース会議を実施。健康づくり課と情報共有し、必要に応じ委員会メンバーと保健師等関係する機関等との連携を強化し、育児不安を抱えている家庭に対し、不安感、負担感の解消を図るための育児支援を行う。					
	コロナ対応 の取組	感染拡大防止対策をとり育児訪問事業を開催する。					
法令 根拠		実施 形態	現在	市直営			
			内 容	アウトリーチ型子育て支援の強化を図ることにより、地域社会から孤立する家庭の解消を図るとともに乳児虐待の早期発見予防する。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
育児訪問者率	%	目標値					
		実績値					
計算 根拠	育児訪問者数/ハーフバースデー不参加者数(園等での参加者を除く)	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
育児訪問者率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100		
計算 根拠	育児訪問者数/ハーフバースデー不参加者数(園等での参加者を除く)	達成率	100	100	100		
		実数値	94/94	127/127	129/129		

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	0.5
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	2,627	2,627	2,764	2,916
決算額	2,627	2,597	1,668	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(国)事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	201	地域子育て支援センター事業費	19,519	2,916	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,916

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国県支出金)	1,944
2	母子保健衛生費補助金	16
3		
4		
5以降		
		合計
		1,960

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 13 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ○ ある ● ない	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	アウトリーチ型子育て支援の強化を図ることにより、地域社会に出てこれない家庭に対する子育てに対する不安感負担感の解消を図り、乳児虐待の早期発見予防する。(対象月齢6か月) 健康づくり課との連携を密にしていきたい。
前年度の実績	ハーフバースデー対象者における気かり家庭に関しては、ケース会議を通して各関係機関と連携しフォロー。
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 6%の家庭が未確認。全数フォローできない状況。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 これまで以上に健康づくり課との連携を密にとり、対象家庭に適した訪問担当者について協議し育児訪問事業を実施する。フォロー対象の家庭に対しては情報を共有しながら最善な支援策を進める。
	方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

今年度事業名	ひとり親家庭等児童学習支援事業	事業コード 3513
来年度事業名	ひとり親家庭等児童学習支援事業	

総合戦略体系	313	若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
--------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN(計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	ひとり親家庭および生活困窮世帯の児童は、精神面や経済面で不安定な状況におかれることにより、学習の意欲が低下したり、十分な教育が受けられず、児童の将来に不利益な影響を与えかねない。このため、学習ボランティアによる学習の支援や、気軽に進学相談等を受けられる場所(児童の居場所づくり)等を整えることにより、児童の健全育成と自立を促進する。					
	概要	民間団体に委託し、定期的に学習会を開催する。また、学習会終了後に子ども食堂やレクリエーション活動等を行い、児童の居場所を提供する。					
	コロナ対応の取組	(今年度)R2.4月会場使用ができなかったため休止した。R2.5月から遠隔学習での事業を開始した。今年度は、集合型学習と遠隔学習を併用。(来年度)3密を避け、徹底した感染防止対策をとり、集合型学習を行う。遠隔学習の継続については未定。					
法令根拠		実施形態	現在	民間等委託(全部)			
			内容	鯖江市母子寡婦福祉連合会と共同で学習会、子ども食堂やレクリエーション活動ができる団体に委託する。			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
開催数(集合型学習、遠隔学習の合計)	回	目標値				160	160
		実績値					
計算根拠		達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
※設定困難		目標値					
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
開催数	回	目標値		100	120		
		実績値		102	125		
計算根拠		達成率		102	104		
		実数値					

ランク: 2018 A, 2019 A

事業要員	正規職員	0.05
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの理由	
------------	--

DO(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額		3,900	3,900	5,300
決算額		3,732	3,780	

会計	一般会計
事業タイプ	補助(県)事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	2	201	母子福祉等事務諸経費	11,344	5,300	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	5,300

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	母子家庭等対策総合支援事業補助金	3,976
2		
3		
4		
5以降		
合計		3,976

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 15 / 16

②事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。 (評価1ある・2ない)	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 10 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒	内容拡大
取組内容	毎年、登録児童数が約30名おり、参加する保護者とも継続利用を望む声が多い。令和2年度から、会場を3か所(各中学校区に1か所)にして、学習会の開催する。	
前年度の実績	鯖江市内2会場で、年間125回集合型学習会を開催し、延べ957人の児童が参加した。	
来年度へ向けて	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 新型コロナの影響で、会場使用が不可となり、集合型学習会の開催ができなくなったが、ITを活用した遠隔学習を開催することで、学習の場を提供することができた。	
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 遠隔学習の継続については現在調整中。	
	方向性⇒	維持

【提案型市民役事業実施】					
年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	

今年度 事業名	子育て支援センター一時預かり事業	事業コード 3517
来年度 事業名	子育て支援センター一時預かり事業	

総合戦略 体系	313	若くて元気なまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	子育て環境の整備
------------	-----	-------------	---------------------	----------

PLAN (計画)	部署名	子育て支援課		開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	保育所などを利用していない家庭においても、日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難となる場合がある。現在鯖江市においては保育所等で一時預かり事業を行っているが、希望者が多く子育て家庭のニーズにこたえられない場合があるので、子育て支援センターで一時預かりを実施する。					
	概要	公立保育所における一時預かりの現状:4月～10月において一日保育希望者163名の希望者に対し17名断わっている。(1割程度)原則、午前午後各2名受け入れをすることにより幅広いニーズにこたえることが出来る。子育て家庭のニーズにこたえられない場合があるので、子育て支援センターで一時預かりを実施する。一時預かり担当をCOSAPOに依頼し、なかよし一むにおいて託児を行う。(定員各2名:半日9:00～12:00・13:00～16:00)					
	コロナ対応 の取組	特になし					
法令 根拠		実施 形態	現在	その他			
			内容	COSAPOに業務委託する			

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック→

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
制度の周知活動		回	目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
利用者数		人	目標値					
			実績値					
計算 根拠			達成率					
			実数値					

■ 通常期の指標

活動指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
制度の周知活動		回	目標値		12	12	12	12
			実績値		12	12		
成果指標								
指標名		単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
利用者数		人	目標値		200	200	200	250
			実績値		130	322		
計算 根拠			達成率		65	161		
			実数値					

ランク C A

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額		1,140	750	1,002
決算額		382	678	

タイプ	会計	一般会計
	事業タイプ	補助(国)事業
	経費区分	人件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	3	2	9	207	子育て支援センター一時預かり事業費	1,002	1,002	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,002

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1	子ども・子育て支援交付金(国県支出金)	488
2	子育て支援センター一時的保育事業納付金	270
3		
4		
5以降		
合計		758

CHECK(評価)

①必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 4 <input type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

①必要性 評価点数の合計 14 / 16

②事務改善 評価項目

効率性	今以上に、コスト削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を 確保する余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
有効性	今以上に、成果を向上させる余地はないか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない

②事務改善 評価点数の合計 16 / 20

ACTION

今年度	方向性⇒ 維持	取組内容 一時預かりの利用者数の増加に伴い、月20人を超える申し込みがあるため、今後も毎日一時預かりを実施し、子育て家庭の育児負担感の軽減を図っていく。
来年度へ向けて	前年度の実績 一時預かり利用者数 322名	前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題 現時点において午前午後2名の預かりだが、急遽預かり希望の家庭があり対応できないことも多かった。
	実績と課題を踏まえた来年度の変更点 一時預かり事業は、「新子育て支援センター」へ機能移転し体制を整える。 一時預かり事業にCOSAPOの協力は必至だが、利用者数の増加により、一時預かりの受入れを最大3名に増加し更なるCOSAPOの協力と職員の役割分担の中で工夫し対応する。	方向性⇒ 廃止・休止

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

今年 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
来年度 事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	